

農試第118-8号
令和3年10月1日

各関係機関の長様

福井県農業試験場長
(公印省略)

農作物病害虫発生予察予報の送付について

このことについて、下記のとおり発表しましたので送付します。



連絡先 福井県農業試験場病害虫防除室
TEL 0776-54-5100
FAX 0776-54-6403
E-mail byogaichu-boujo@fklab.
fukui.fukui.jp



福井県病害虫防除室 🔍 検索

令和3年農作物病害虫発生予察予報第8号

10月の気象概況

天気は数日の周期で変わってでしょう。気温は、高い確率50%です。

[野菜関係]

| 野菜名 | 病害虫名 | 予報内容 | | | 防除対策および 防除上の注意点 |
|-----------------------------|-------|---------------|-------------|------------------|---|
| | | 発生時期 | 被害程度 | 発生量 | |
| キャベツ ハクサイ | べと病 | 最盛期： 11月中旬 | 少発 | 平年：並み 前年：並み | 1) 被害葉を除去する。 2) 薬剤散布の際は、葉の裏側にもよくかかるようにする。 3) 肥料切れをさせない。 |
| ハクサイ | 白斑病 | 最盛期： 11月中旬 | 少発 | 平年：少 前年：少 | 1) 被害葉を除去する。 2) 薬剤散布の際は、葉の裏側にもよくかかるようにする。 3) 肥料切れさせない。 |
| ダイコン ハクサイ キャベツ レタス | 軟腐病 | | 少発 (局中発) | 平年：やや多 前年：やや多 | 1) 食痕性害虫を防除する。 2) 強風後もしくは降雨や高温が続く場合は発病の恐れがあるので、薬剤防除を行う。 |
| キャベツ | 黒腐病 | | 少発 | 平年：やや多 前年：やや多 | 1) 食痕性害虫を防除する。 2) 降雨や高温が続く場合は発病の恐れがあるため、薬剤防除を行う。 |
| ダイコン | モザイク病 | | 少発 | 平年：少 前年：少 | 1) アブラムシ類を防除する。 |

| 野菜名 | 病害虫名 | 予 報 内 容 | | | 防除対策および 防除上の注意点 |
|------------------------------|-----------------------|----------------|-------------|------------------|---|
| | | 発生時期 | 被害程度 | 発 生 量 | |
| ニンジン | 黒葉枯病 | 最盛期： 11月中旬 | 少発 (局中発) | 平年：やや多 前年：やや多 | 1) 肥料切れさせない。 2) 予防散布に努める。 |
| ネギ | さび病 | | 少発 | 平年：少 前年：少 | 1) 適正施肥につとめ、草勢を良好にする。 2) 同一系統薬剤の連用は避ける。 3) 薬剤防除の際には、展着剤を加用し、葉全体に薬液が付着するようにする。 |
| | 黒斑病 | | 少発 (局中発) | 平年：やや多 前年：やや多 | 1) 適正施肥につとめ、草勢を良好にする。 2) 被害株を適切に処分し、初発の防除を重点的に行う。 3) 薬剤防除の際には、展着剤を加用し、葉全体に薬液が付着するようにする。 |
| 全般 | ヨトウムシ類 (ハスモンヨトウ除く) | | 少発 (局中発) | 平年：やや多 前年：やや多 | 1) 対象作物により薬剤が異なる。 |
| | ハスモンヨトウ | 加害盛期： 10月中旬 | 少発 (局中発) | 平年：並み 前年：並み | |
| アブラナ科野菜 | コナガ | 加害盛期： 10月中旬 | 少発 (局中発) | 平年：やや少 前年：並み | 1) 有機リン系、カーバメート系薬剤の感受性低下が確認されている。 2) 同一系統薬剤の連用を避ける。 |
| | モンシロチョウ(アオムシ) | | 少発 | 平年：並み 前年：並み | 1) 対象作物により薬剤が異なる。 |
| | タマナギンウワバ | 加害盛期： 10月中旬 | 少発 | 平年：並み 前年：やや多 | |
| | キスジノミハムシ | 加害盛期： 10月上旬 | 少発 (局中発) | 平年：並み 前年：並み | |
| ホウレンソウ (施設) | シロオビノメイガ | 加害盛期： 10月下旬 | 少発 | 平年：やや多 前年：やや多 | |
| ナス キュウリ ホウレンソウ (施設) | アザミウマ類 | | 少発 (局中発) | 平年：やや多 前年：並み | 1) 本虫は寄主範囲が広いので注意する。 |

| 野菜名 | 病害虫名 | 予 報 内 容 | | | 防除対策および 防除上の注意点 |
|---------------------|---------------------|---------|-------------|-----------------|---|
| | | 発生時期 | 被害程度 | 発 生 量 | |
| トマト キュウリ (施設) | タバココ ナジラミ | | 少発 (局中発) | 平年：多 前年：やや多 | 1)タバコナジラミは黄化葉巻病を媒介するので特に注意する。 2)葉裏に、また、下葉に十分にかかるように農薬を丁寧に散布する。 |
| | オンシツ コナジラ ミ | | 少発 (局中発) | 平年：並み 前年：やや少 | |
| トマト ナス (施設) | オオタバ コガ | | 少発 (局中発) | 平年：並み 前年：やや多 | 1)果実に食入するため若齢幼虫期に防除を徹底する。 |
| トマト (施設) | ミカンキ イロアザ ミウマ | | 少発 (局中発) | 平年：並み 前年：並み | |
| | トマトサ ビダニ | | 少発 | 平年：並み 前年：並み | 1)施設栽培では発生に注意する。 |

【花き関係】

| 花き名 | 病害虫名 | 予 報 内 容 | | | 防除対策および 防除上の注意点 |
|-----|---------------------|---------|------|-----------------|---|
| | | 発生時期 | 被害程度 | 発 生 量 | |
| キ ク | 白さび病 | | 少発 | 平年：並み 前年：やや多 | 1)羅病株が周辺への伝染源となるので、抜き取り処分する。 2)下葉を除去し、日当たり、風通しを良くする。 3)同一系統薬剤の連用を避ける。 |
| | オオタバ コガ | | 少発 | 平年：並み 前年：やや多 | 1)若齢幼虫期までに防除を徹底する。 2)同一系統薬剤の連用を避ける。 |
| | ミカンキ イロアザ ミウマ | | 少発 | 平年：並み 前年：並み | 1)同一系統薬剤の連用を避ける。 |
| | ハダニ類 | | 少発 | 平年：並み 前年：やや多 | 1)同一系統薬剤の連用を避ける。 |